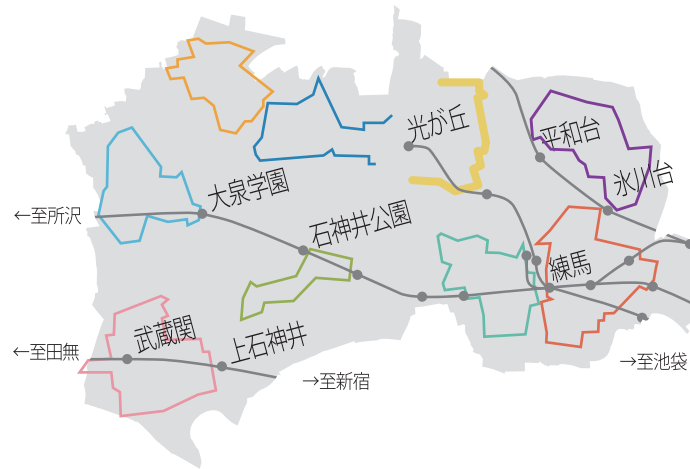


ねりまの散歩道

「ねりまの散歩道」は、身近にある景観を楽しみながら歩く散歩道です。

まちの景観の下地となっているのは、まちの地形や歴史です。ちょっとした坂道の上下りから見えるみどり等にそのまちなしさが隠れています。「歩きたくなるまち 住みつけたくなるまちねりま」に出かけてみませんか。



ホームページでも情報を発信中！



ねりま景観まちづくり

まちあるきに便利な情報が満載です。

- 見どころ
- イベント情報
- マップ etc

地区名で検索すると
周辺の景観情報が
見られます！



【風景部門172】
大泉学園町の由來を伝える石神と大...
大泉学園町六丁目25番・26番
閲覧する



【みどり部門6432】
紅葉映える大泉学園の山腹
大泉学園町六丁目11番
閲覧する



【みどり部門6431】
おもむきむかどの森のしだれ桜
大泉学園町六丁目11番
閲覧する



【みどり部門6424】
赤松と門扉
大泉学園町七丁目11番
閲覧する



【まちかど部門5116】
みどりと石のみち
大泉学園町四丁目27番
閲覧する



【まちかど部門5113】
ひみつの坂け道 (大泉学園町)
大泉学園町三丁目3番
閲覧する

<https://nerima-keikan.jp/>

ねりま景観まちづくり

検索

1 石神井公園コース

6 豊玉・高稲荷公園コース

2 武蔵関公園コース

7 中村・向山庭園コース

3 大泉井頭公園コース

8 光が丘公園コース

4 大泉中央公園コース

9 城北中央公園コース

5 清水山・稲荷山コース

発行：練馬区 都市整備部 都市計画課

編集：(公財)練馬区環境まちづくり公社 みどりのまちづくりセンター

発行日：2020年4月1日

大泉井頭公園コース

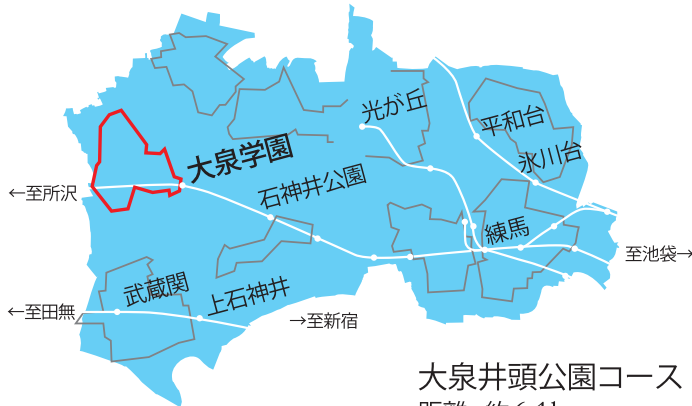
湧き水のある白子川とみどりの環境が特徴的

3

大泉井頭公園コース

湧き水のある白子川とみどりの環境が特徴的

大泉井頭公園コースは、白子川の源流部にある大泉井頭公園を中心に、流域の神社や歴史ある住宅地と、練馬らしい農の風景が数多く点在する西大泉周辺を巡る散歩道です。地形の起伏も比較的緩やかで歩きやすく、水とみどりにちなんだ景観を様々に楽しむことができます。



大泉井頭公園コース
距離：約6.1km

凡例

- ねりまの散歩道コース
- 景観ポイント
- 公園・緑地など
- 池
- 川
- 公共施設など
- 学校
- 神社
- 寺院
- トイレ
- 坂道 (坂の上) >>> (坂の下)



ポイント

1

台地の縁に立つ北野神社

大泉学園駅の北口からほど近いところに北野神社があります。大泉街道から平坦に延びる参道が特徴ですが、大泉小学校の校庭から神社の背後を見ると、一段高い台地の縁に立っていることがわかります。このあたりは白子川の河岸段丘であることを物語っています。



正面の参道は平坦です。

ポイント

2

視線の集まるカーブには23区唯一の牧場

東京 23 区唯一の牧場である小泉牧場は、白子川としたみち通りに挟まれた場所にあります。したみち通りがカーブする頂点に位置しているため、道路のどちら側から見ても目立ち、視線が集まります。背の高いイチョウの木が目印です。



ポイント

3

旧将校住宅の整った街並み

市ヶ谷から朝霞への陸軍士官学校の移転に合わせて、昭和 15 年に将校用の住宅地として開発されました。東西南北にまっすぐ生活道路が伸び、整った街並みの中には歴史を感じさせる住宅も見られます。北側の北豊島橋から旧将校住宅を望むと道の曲線で見通しが妨げられていて、住宅地の環境がゆるやかに守られています。また、地区内には道の交差が微妙にずれ街区ごとの閑静さが保たれている所もあります。



ポイント

4

奥へ奥へと いざなう 諏訪神社の参道



白子川を越えて清瀬へと続く道は、昔から清戸道と呼ばれる街道です。西大泉のゆるやかな斜面地を上る途中に、諏訪神社があります。清戸道から入る参道は、まっすぐ奥へと延びていて、神社の豊かなみどりの森へといざないます。

実際に歩いてみて、奥へと景観が変化していく様子を体験してみましょう。



ポイント

5

だいせんぼり したみち通りと大泉堀

したみち通りを歩いていると、いくつかの交差点に「〇〇橋」という名前がついていることに気が付きます。これは、したみち通りの南側を大泉堀という白子川の支流が通っていた頃の名残です。現在は、暗渠(ふたをかけた状態)になっていて歩行者用道路になっています。



ポイント

6

広々とした芝畑の眺望

四面塔稲荷神社の南にある芝畑から大泉学園駅の方角を望むと、ゆめりあやリズム大泉学園などの駅周辺の建物が屋敷林越しに見渡せる西大泉らしい眺望景観が味わえます。



ポイント

7

屋敷森のある風景



住宅地の中に点々と島状にあるみどりの塊。それぞれに表情があり、地域の景観をつくっています。

ポイント

8

農風景を感じる まちのしつらえ

漬け物樽や大泉第二小学校の石垣など、大泉の農風景を感じるしつらえや、小さな工夫があちこちにあります。探しながら歩くのも楽しみのひとつです。



永井農園には、漬け物樽が飾られています。



大泉二小の石垣は、練馬大根をたくあんにつけていた漬け物石で築かれています。

ポイント

9

大泉井頭公園の囲まれた空間

白子川の源流が流れる大泉井頭公園は、川の曲線に沿って造られた公園です。公園を取り囲むように住宅が立ち並び、水面の近くまで降りて水と親しむことができる特別な空間です。



白子川源流で
みられる
植物といきものたち



ハナショウブ(モジガンギ)



カンガシロの花



カマキリ

写真提供：白子川源流・水辺の会